

あいしま号

〒246-0022

横浜市瀬谷区三ツ境

73-7

株式会社アイシマ

TEL045-360-6021

今月は
グループホームはなもも
菊地主任からのお話です。

グループホームはなもも主任の菊地です。

まだ記憶に新しい東日本大震災。

私は岩手県釜石市出身という事もあり、他人事とは思えずあの3月11日からずっと地元の友人や先輩の安否確認をする日々が続いています。

インターネット、新聞等で確認できた方、又テレビの映像から所在確認ができた友人、先輩が多数居ました。そんな中、小学3年生から長いお付き合いをさせて頂いている大親友が居り、その友人が話してくれました。「どんなに近くに友達や親戚がいても、皆同じように被災してしまったら、遠くにいるお前だけが頼りだった。しかし、なかなか連絡がとれ

ず俺はこの先どうなるのか、妻や子供をどう養ってあげば良いのか、とても恐かった。」と話していました。

私達家族は当然ながらその友人宅へ支援物資を段ボール4箱を送りました。



ライフラインが断たれた中での生活は現代の私達にとつて想像のできない事があります。

友人は言いました。

「何も無いんだ。水も食べる物も、燃料も無い。とにかく水が一番欲しいんだ。」と。

暖をとるには毛布にくるまり、温かい物など当然食べられず、お腹一杯にすることもできない。今まで何気なく普通に生活を送っていることの有難さ、仕事ができる有難さを見つめ直す事ができたのは皆同じでしょう。



ご近所様、地域の方、会社の方々、人との関わりの大切さから、助け合い、思いやり、そして本当の親友と呼べる人が、自分に存在している事に気づきました。何より私を頼りにしてくれた事に喜びを感じました。「俺も捨てたもんじゃねえなあ」と、眩いでも良いですか？（笑）

実は震災発生から一週間後に、私の実家も津波によって被災していた事が分かりました。

幸いにして今は誰も住んでおらず、空家になっており半壊だけで済みました。

この夏、少し休暇を頂いて実家の片付けに行こうと思っっています。

友人曰く、「人の心配して

いるのも良いけど、お前もある意味被災者なんだよ」と反対に気にかけてもらいました。

節電やら増税やら世間では復興に向けて動きだしています。

私達に出来る事は小さいですが、少しでも役に立てるのであれば、小さい事から始めていきましょう。

小さい力が集まれば、必ず大きいものへと進化していくことでしょう。

一人ひとりの意識改革が無ければ先に進まない。もう一度、振り返って考えていく事が大切なのではないでしょうか。

決してこの出来事を風化させたいけませんよね。出来る事から始めていきましょう。



**がんばれ日本！
がんばれ東北！！**



**アイシマのグループホームへの
食材配達を行っています、
「生鮮アルバ」菊地社長による
東日本大震災しレポートです。**

東北の震災後、アルバでは自分たちに何か出来る事はないかを考え、店内に募金箱を設置し、募金を募りました。

お客様には気持ち良く協力して頂き、一ヶ月程で6万円近く集まりました。

また被災地では学校が始まった。でも、文房具等が不足している。と報道で知り、お店のお客様に呼びかけ沢山の協力を頂きました。

この皆様の温かい気持ちを届けたくて、福島県いわき市にボランティアで行って来ました。



横浜から、いわき市に向かう高速道路も被災地に近づくと道路は歪み、スピードを出す危険な状態でした。また、地震の爪痕の残る小名浜港近くは、津波の被害がひどく、復興にもまだまだ時間が必要だと感じました。



私達は2日間で6ヶ所の避難所を回り、内2ヶ所で小さなイベントを開催。

ゴールデンウィークで子供の日が近かったので、子供達が好きな駄菓子屋を開き、チケットで自由に買い物を楽しめる様にしました。



その他石焼き芋を焼いて熱々で食べて頂く、新鮮なきゅうりやトマトを生で食べて頂くなど「とても美味しい」と大変喜んで下さいました。



沢山の笑顔に出会えた2日間でした。

ご協力頂いた生鮮アルバのお客様、アイシマの方々、協賛して下さいました業者様へ厚く御礼申し上げます。

今後出来る支援を行って参ります。

生鮮アルバ 菊地 一樹
アイシマからも職員で持ち寄った布団、衣類その他支援物資をアルバに託しました。

震災から早いもので4ヶ月。今必要なものは何か、何が出来るのかを考えながら、これからも長い目で支援 協力を続けていきたいと考えています。

予告 来る8月8日、

阿久和、かまくらみち沿いにある「レストラン田舎路」にて阿久和から元気を送ろうと題し、協賛会社10社と共に「阿久和納涼祭」の開催が決定しました。(主催側アイシマ、田舎路)
【模擬店12時〜20時、イベント14時〜20時、場所横浜市瀬谷区阿久和南2の35の3 レストラン田舎路】

皆様のご来場とご協力をお願い致します。

中華レストラン 風の音

車椅子・特別食にも対応の
レストランです



☆横浜市瀬谷区三ツ境159の10
☆風は10時30分〜15時

☆夜は17時〜21時30分

☆週替わりランチメニューあり

(ラストオーダー21時)

☆定休日：毎週水曜日

☆毎週火曜日レディースデー

☆風の音 045・3699・0522

☆10名様以上コース料理ご予約で宴会場(カラオケ設備あり)をご利用いただけます。

☆混みあっている場合がありますので電話でご予約をお勧めします

編集後記

本格的に夏が到来しました。

「夏、大好きです。」

でも、今年の夏はクーラーを控え、しっかり節電しなければ停電になってしまいますね。

寝苦しい夜は余裕の無いうちわでセシフな夢を見つつ、汗をかきかき寝る事になりそうです。

(順)